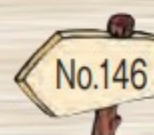


おい 自然園

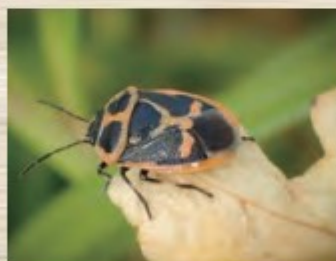
ヒメナガメ



菜の花（アブラナ類）を見ていると、ときどき赤と黒の美しい昆虫がとまっています。ナガメ（菜亀）というカメムシの仲間です。大井町にはナガメと、今回紹介するヒメナガメの2種が見られますが、ヒメナガメの方がより自然環境が良い場所に見られる印象を受けます。これら2種は同じ場所でも見られますが、ヒメナガメの方が赤い模様が多く、体も少し小さいので、すぐに区別できます。いずれも針のような口を使って、植物の汁を吸います。カメムシの仲間なので独特の匂いを出しますが、これは仲間を探するときや、危険を伝える時のコミュニケーションにも使われています。



▲菜の花にとまるヒメナガメ



▲近似種のナガメ

神奈川県立生命の星・地球博物館

学芸員 渡辺恭平

【おい自然園 HP】



▲大井町の動植物や虫、石、自然観察会の結果などを掲載しています。

【自然NOWへの投稿】



▲町内の身近な自然情報をお待ちしています。
※撮影は横位置で